

令和7年度 第1回 運営会議ニュース

日 時	令和7年5月12日（日）13:30～15:10
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター（レクチャールーム）
出 席 者	11名

～議題～

令和7年度の会長選出

（公園）運営会議の規約第3条により、委員の推薦によって前年度に引き続き、脇田氏（谷戸山野鳥と自然観察グループ他所属）が選任された。

各ゾーンエリアの管理について（各団体等からの報告事項）

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

・3月16日：参加者1名。雨と寒さのため予定していた「春を探しに・・・」というテーマの観察会はほぼ中止となり、屋内での座学に切り替えた。天候の変化や「三」にまつわることわざや、ミモザの花が「国際婦人デー」の象徴であり、ニセアカシア（ハリエンジュ）が特別要注意外来ア植物に指定されているとの説明を行った。

4月20日：参加者13名。性転換することで知られているムサシアブミやモチノキは雌雄異株であり、雄から雌への両方向への性転換が見られることが近年わかった。植物の性転換は不思議であり、簡単には理解できない現象だと説明を行った。

●谷戸山ボランティア

・4月23日に3名でサンクチュアリ内の生物調査を行った。ヒメギスやオオシモフリコメツキなど、湿生性の種類で多くの個体が生息している。その他スジグロシロチョウ、コミスジ、ベニシジミ、ツバメシジミ、イチモンジカメノコムシ等々の昆虫を目撃した。また、ナラ枯れの進行によるルリオオキノコムシや、アカネハネムシなど朽木から発生する甲虫が増えている。

●ふるさとフォーラム座間

・5月9日 5名で菖蒲田周囲の草刈を行った。

●座間のホタルを守る会

・3月22日北奥谷戸のアオキなどの灌木類の伐採や見通しを良くし、田んぼの畔周りの落葉除去や泥上げ。

・4月12日南谷戸水路の切り直し。

・4月27日湿生生態園北側水路の草刈。シラカシの幼木の伐採。

・ホタルの飛翔状況は、市内では1週間程度遅く5月10日に確認されている。谷戸山公園での調査は5月20日前後から開始する予定。

その他

●厚木土木東部センター

今年度の事業として①ナラ枯れ木伐採②ナラ枯れ対策業務③桟橋園路、手すり改修④東口広場付近の園路舗装更新⑤体験館、ログハウスの監視カメラの設置を予定している。

●公園

・昨年に続き、市内のボランティアが作製したペットボトルを使用した「カシナガトラップ」59個を設置した。

・4月よりアライグマの屋間の目撃情報が多く、箱罠を設置して2頭を捕獲し処分した。

・危険木について調査中。伐採、枝下ろしを業者に発注をする予定。

・野鳥カメラマンより、アオジにマダニが多数ついているとの情報があり、園路外の藪や林内に入り活動されるボランティアは、肌の露出を避けて作業をお願いしたい。

次回開催日時 7月14日（日）13:30～15:00

※進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所まで。